

品川区いじめ対策委員会（第1回）

議事録要旨

1 日時

令和4年5月12日（木）午後2時から午後4時まで

2 会場

品川区役所 教育委員室

3 内容

- (1) 品川区教育委員会教育長より挨拶
- (2) 委員委嘱
- (3) 委員長より挨拶
- (4) 令和3年度の報告（目安箱・アイシグナル・専用電話・まもるっち）
- (5) 令和4年度 いじめ防止対策の取組について
- (6) いじめ事案報告について
- (7) 協議 いじめの重大事態について
- (8) 品川区教育委員会教育次長より挨拶

4 出席者

斎藤尚也委員長、池田幹雄委員、岡本淳子委員、新藤こずえ委員、教育委員会教育長、教育次長、統括指導主事、指導主事、学校支援チーム HEARTS

5 報告要旨

- (1) 令和3年度の報告（目安箱・アイシグナル・専用電話・いじめ相談電話）
 - ・目安箱は小学生27件、中学生4件で、計31件であった。月別相談件数は6月、9月、2月がそれぞれ6件で最多であった。主訴は「自分がいじめを受けている」が最多で、全体の39%を占めていた。
 - ・アイシグナルは令和2年度は0件であったが、令和3年度は21件の相談が入った。全児童・生徒に配布のタブレットに導入されたことにより相談ページへアクセスしやすくなったことが、相談件数の増加の一因と考えられる。
 - ・学校支援チーム HEARTS の相談専用電話は小学生の保護者19件、中学生の保護者9件で、計28件であった。主訴は学校生活についてが最多で、全体の52%を占めていた。
 - ・いじめ相談電話（まもるっち）は、対応件数は4,811件、学校へ対応を依頼した相談件数は228件であった。前年より、対応件数は305件、学校へ対応を依頼した相談件数は87件増加していた。

(2) 令和4年度 いじめ防止対策の取組について

○令和4年度いじめ防止対策の概要について

○令和4年度の主な変更点について

- ① 品川区学校支援チームハーツの人数を8人から11人に増員し、きめ細かな支援により、いじめ等問題の早期解決を図る。
- ② 「hyper-QU」は、学校生活における児童・生徒の意欲や満足感および学級集団の状態を把握することで、指導や学級経営に生かすことを目的に実施している。昨年度までは区内全5年生を必須の対象にし実施していたが、今年度からは4年生と5年生を必須対象とし、年2回の実施に変更した。また、「hyper-QU」についての教員を対象とした研修を5月に実施した。研修は教員が「hyper-QU」についての理解を深め、分析結果を効果的に活用できるようになることを目的に行った。
- ③ 「いじめ防止推進デー」は全校でいじめ防止に向けた気運を高めるために実施している。今年度は年間8回の土曜授業日に実施する予定である。